



## ミーティング番号 / パターンの設定

Meet-Me 会議では、電話番号の割り当てが必要です。Cisco Unified CallManager の管理ページは、ユーザがこの機能を利用できるように、一連の Meet-Me 会議電話番号をユーザに通知しておく必要があります。

### ミーティング番号 / パターンの検索

ネットワーク内にはいくつかのミーティング番号 / パターンが存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、特定のミーティング番号 / パターンを見つけることができます。ミーティング番号 / パターンを見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified CallManager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、ミーティング番号 / パターンの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ミーティング番号 / パターンの検索設定は保持されます。

#### 手順

**ステップ 1** [コールルーティング] > [ミーティング番号 / パターン] の順に選択します。

[ミーティング番号の検索と一覧表示 (Find and List Meet-Me Numbers)] ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、ミーティング番号 / パターンを検索します。

**ステップ 2** 最初の [検索対象: 番号 / パターン、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [番号]
- [パーティション]
- [説明]



(注) このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるミートミー番号 / パターン リストのソート方法が決まります。たとえば、[パーティション] を選択すると、[パーティション (Partition)] 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2 番目の [検索対象: 番号 / パターン、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

**ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



**ヒント** データベースに登録されているミートミー番号 / パターンをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたミートミー番号 / パターンのリストが、次の項目別に表示されます。

- [ミートミー番号 / パターン (Meet-Me Number/Pattern)]
- [パーティション (Partition)]
- [説明 (Description)]



(注) 該当するミートミー番号 / パターンの横にあるチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除] をクリックすると、[ミートミー番号の検索と一覧表示 (Find and List Meet-Me Numbers)] ウィンドウから複数のミートミー番号 / パターンを削除できます。検索結果表示のタイトルバーにあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、ウィンドウ内のミートミー番号 / パターンをすべて削除できます。

**ステップ 4** レコードのリストから、検索条件と一致する番号、関連付けられたパーティション、または説明をクリックします。

選択したミートミー番号 / パターンがウィンドウに表示されます。

#### 追加情報

P.49-5 の「関連項目」を参照してください。

## ミートミー番号 / パターンの設定

ミートミー番号 / パターンを追加、コピー、および更新する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

次の条件を満たしていることを確認してから手順に進んでください。

- サーバが設定済みであること。P.2-1 の「サーバの設定」を参照してください。
- デバイス プールが設定済みであること。P.9-1 の「デバイス プールの設定」を参照してください。

### 手順

**ステップ 1** [コールルーティング] > [ミートミー番号 / パターン] の順に選択します。

**ステップ 2** 次のいずれかの作業を行います。

- 既存のミートミー番号 / パターンをコピーするには、該当するミートミー番号 / パターンを見つけます (P.49-1 の「ミートミー番号 / パターンの検索」を参照)。コピーするミートミー番号 / パターンをクリックします。[ミートミー番号の設定 (Meet-Me Number Configuration)] ウィンドウが表示されます。[コピー] をクリックし、**ステップ 3** に進みます。
- ミートミー番号 / パターンを追加するには、[新規追加] ボタンをクリックし、**ステップ 3** に進みます。
- 既存のミートミー番号 / パターンを更新するには、該当するミートミー番号 / パターンを見つけます (P.49-1 の「ミートミー番号 / パターンの検索」を参照)。更新するミートミー番号 / パターンをクリックし、**ステップ 3** に進みます。



**(注)** 必要に応じて、番号またはパターンを変更することができます (たとえば、5000 を 500X に変更できます)。

**ステップ 3** 適切な設定値を入力します (表 49-1 を参照)。

**ステップ 4** [保存] をクリックします。

### 追加情報

P.49-5 の「関連項目」を参照してください。

## ミートミー番号 / パターンの設定値

表 49-1 では、ミートミー番号 / パターンの設定値について説明します。

表 49-1 ミートミー番号 / パターンの設定値

フィールド	説明
[電話番号またはパターン (Directory Number or Pattern)]	ミートミーの電話番号または番号の範囲 (たとえば、8000 ~ 8009) を入力します。
[説明 (Description)]	ミートミー番号 / パターンを説明する最大 30 文字の英数字を入力します。
[パーティション (Partition)]	<p>パーティションを使用してミートミー番号 / パターンへのアクセスを制限する場合は、ドロップダウン リスト ボックスから適切なパーティションを選択します。</p> <p>ミートミー番号 / パターンへのアクセスを制限しない場合は、パーティションに [&lt;None&gt;] を選択します。詳細については、<a href="#">P.41-1 の「パーティションの設定」</a>を参照してください。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズパラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。</p> <p> (注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、[システム] &gt; [エンタープライズパラメータ] の順に選択し、[CCMAdmin Parameters] の下の [Max List Box Items] フィールドを更新します。</p> <p> (注) ミートミー番号 / パターンとパーティションの組み合わせが、Cisco Unified CallManager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>

### 追加情報

[P.49-5 の「関連項目」](#)を参照してください。

## ミートミー番号 / パターンの削除

ミートミー番号 / パターンを削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

次の条件を満たしていることを確認してから手順に進んでください。

- サーバが設定済みであること。
- デバイス プールが設定済みであること。
- ミートミー番号 / パターンが設定済みであること。

### 手順

- 
- ステップ 1** P.49-1 の「[ミートミー番号 / パターンの検索](#)」の手順を使用して、ミートミー番号 / パターンを検索します。
- ステップ 2** 削除するミートミー番号 / パターンをクリックします。
- ステップ 3** [削除] をクリックします。
- 

### 追加情報

P.49-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## 関連項目

- [パーティションの設定 \(P.41-1\)](#)
- [ミートミー番号 / パターンの検索 \(P.49-1\)](#)
- [ミートミー番号 / パターンの設定 \(P.49-3\)](#)
- [ミートミー番号 / パターンの削除 \(P.49-5\)](#)
- [ミートミー番号 / パターンの設定値 \(P.49-4\)](#)
- [ハードウェア コンファレンス デバイスの追加 \(P.53-5\)](#)
- [Cisco IOS Conference Bridge デバイスの追加 \(P.53-7\)](#)
- [コンファレンス デバイスの更新 \(P.53-13\)](#)
- [コンファレンス デバイスの削除 \(P.53-14\)](#)
- 『*Cisco Unified CallManager システム ガイド*』の「[Conference Bridge](#)」

■ 関連項目